

一般質問



12月議会は12名の議員が質問に立ちました。次のページからご覧ください。
(二次元バーコードから録画映像が見られます)

質問議員		ページ
	高橋 妙子 (新風つばめ)	P.6
	藤井 秀人 (新風つばめ)	
	齋藤 和也 (新風つばめ)	P.7
	小林 由明 (新風つばめ)	
	土田 昇 (日本共産党議員団)	P.8
	佐野 大輔 (新風つばめ)	
	田澤 信行 (新風つばめ)	P.9
	近藤 隆行 (公明党)	
	長井 由喜雄 (日本共産党議員団)	P.10
	稲村 隆行 (新風つばめ)	
	渡邊 雄三 (公明党)	P.11
	タナカ・キン (市民クラブ)	

ぎかい豆知識

議席番号 用意するモノ の巻

議席番号はどう決まっているの？

市民の方に聞かれる疑問の一つに議席番号があります。燕市では1番から20番まで振り分けられていますが、この番号をどう決めているかわかりますか？正解は…

議員の期数順&年齢順です。

期数が短い人から若い番号になり、期数が同じ場合は年齢の若い順になります。今回、新たに当選した議員が8名いますが、一番年齢の若い齋藤和也議員が1番となりました。ちなみに「議長は20番・副議長は19番」と決まっています。



どの議員が何番？



ひょうちゆう 標柱

一般質問のときに用意しているモノは？

一般質問とは、議員が市政について質問できる機会であり、12月議会は20名中12名の議員が登場しました。1人当たりの持ち時間は30分以内で、事前に「この質問をします」という通告を市長などの執行機関に行います。本会議で質問する順番は、通告順(早いもの順)です。そんな一般質問、30分を有効に使えるよう議員はさまざまな準備をして臨んでいます。その一例がコチラです。



残り時間が表示されるモニター

議会用タブレット (全議員に貸与)

質問に関する資料

メモ帳 (私物)

のどを潤す水 (事務局が用意)

今号のコラムは 高橋委員・佐野委員が担当しました

